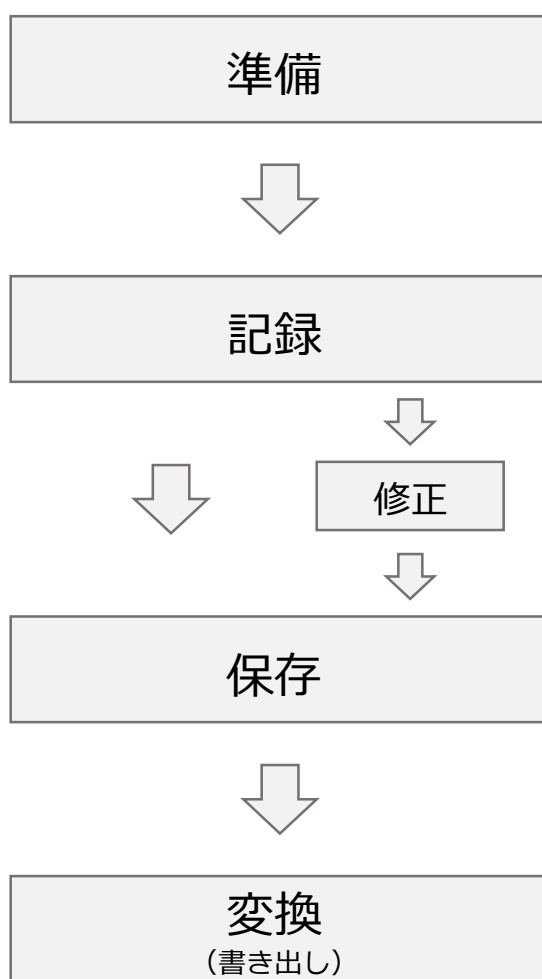


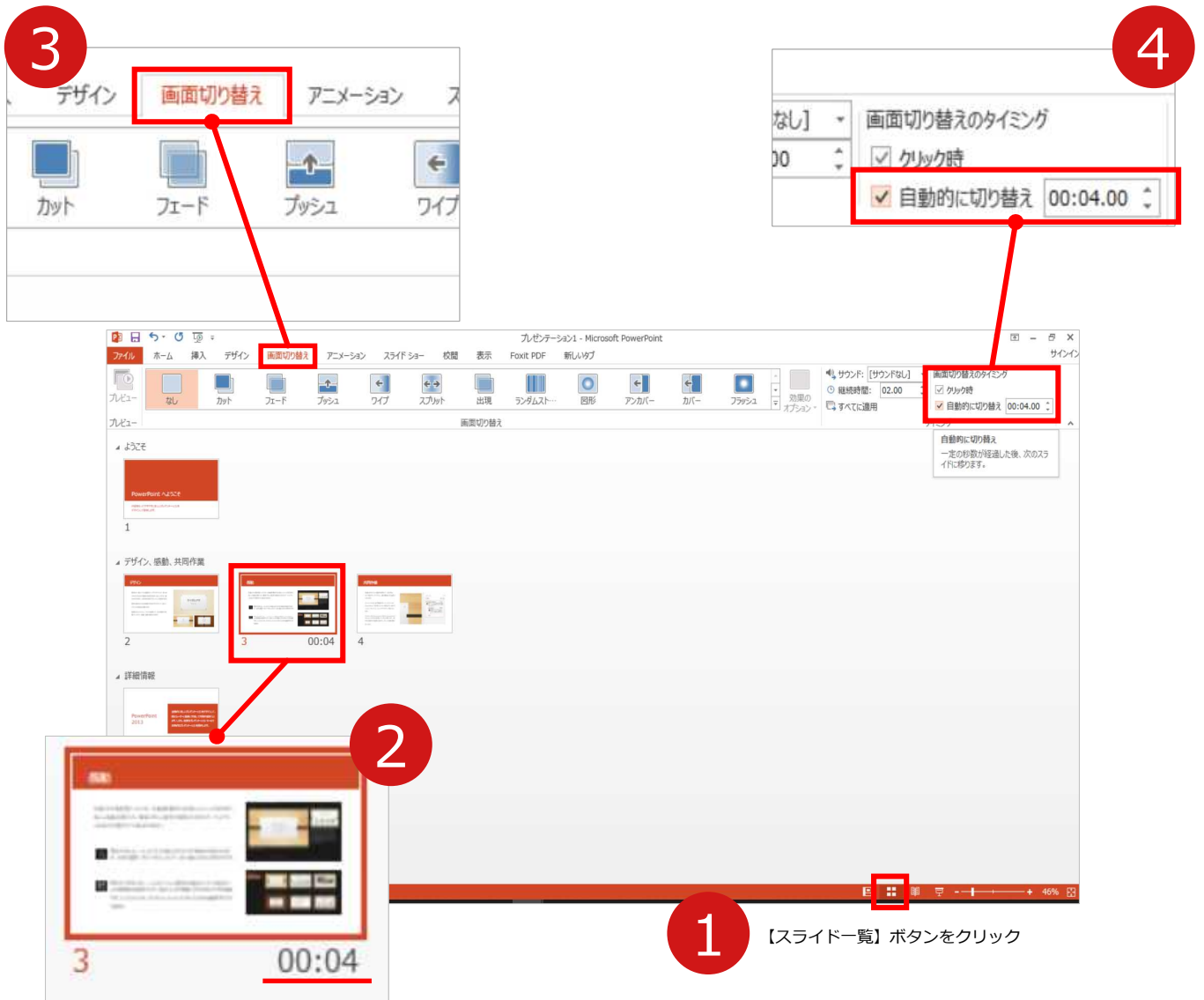
演題動画作成マニュアル

PowerPoint 2019
Microsoft 365 (Office365)

ナレーション動画（音声付きスライド）
の作成は以下の手順です。



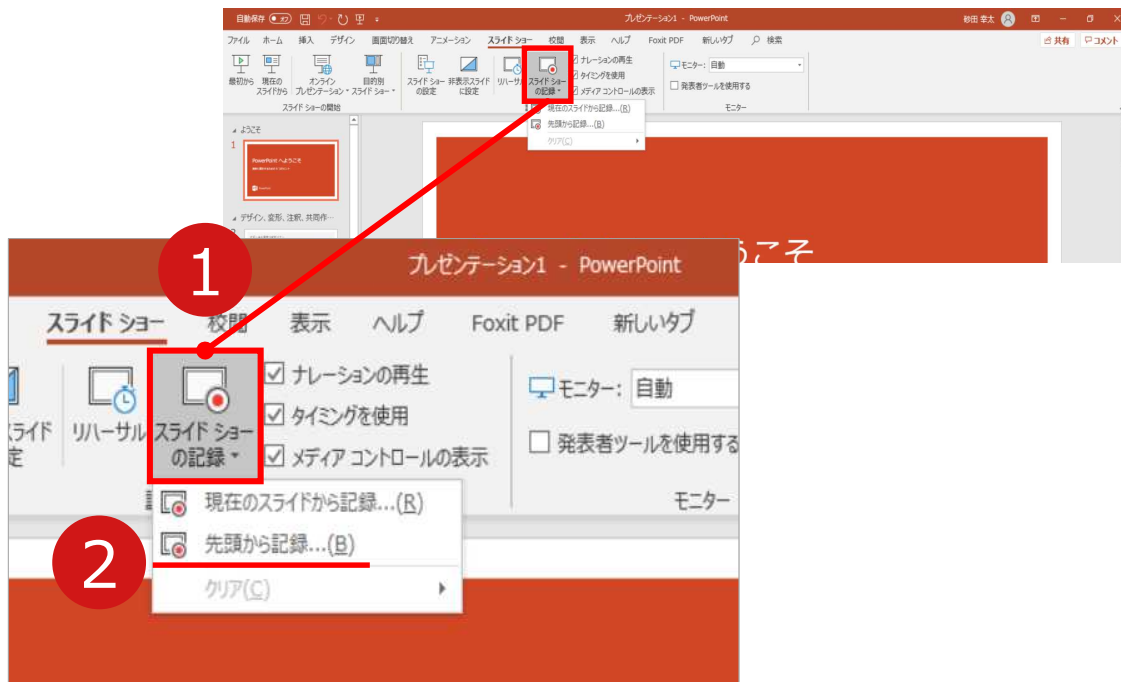
準備



- ① 録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示します。
- ② スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。
秒数が入っている場合は…
- ③ リボンの【画面の切り替え】をクリック
- ④ 【画面の切り替えのタイミング】 → 【自動的に切り替え】の
チェックを外してください。

! OSやPowerPointのバージョンによって表示が異なる場合がございます。

記録（開始①）

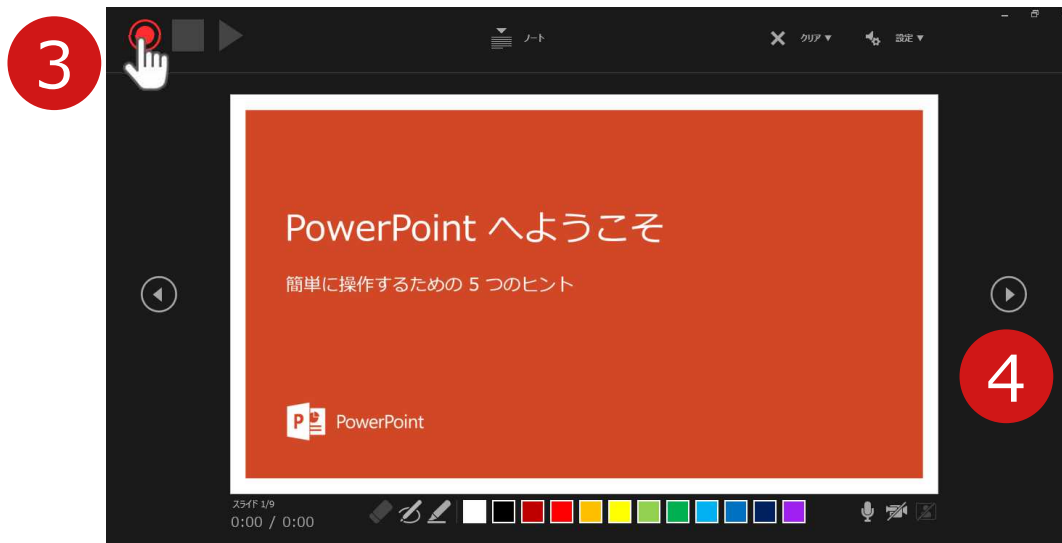


- ① リボンの【スライドショー】 → 【スライドショーの記録】 をクリック
- ② 【先頭から記録】 を選択したら記録画面に進んでください。



【先頭から録画】 をクリックすると、録画スタンバイになります。

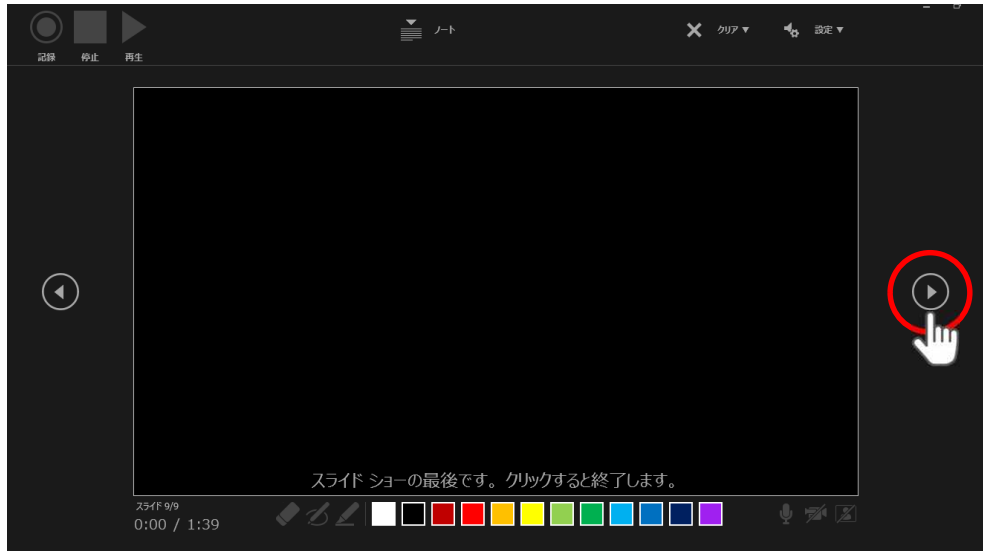
記録（開始②）



- ③ 【● 記録ボタン】 を押し、録音を開始してください。
- ④ スライドは録音に合わせて任意のタイミングで ▶ 進めてください。

! マウスカースルは、記録されません。【Ctrl+L】 を押して【レーザーポインターモード】 をご使用ください。
レーザーポインターではスライド送り、動画のクリックはできません。

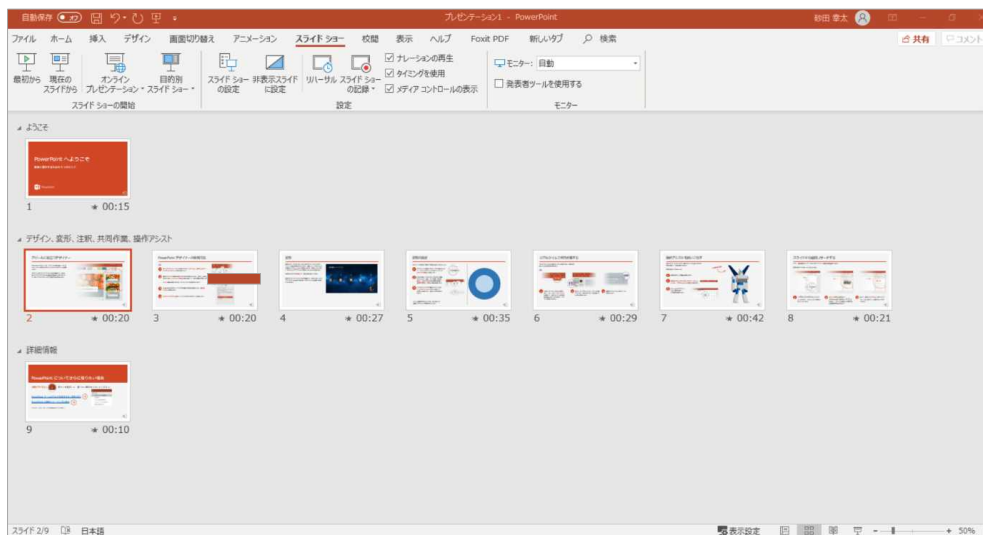
記録 (終了)



最後まで進めると自動的に録画が停止になり

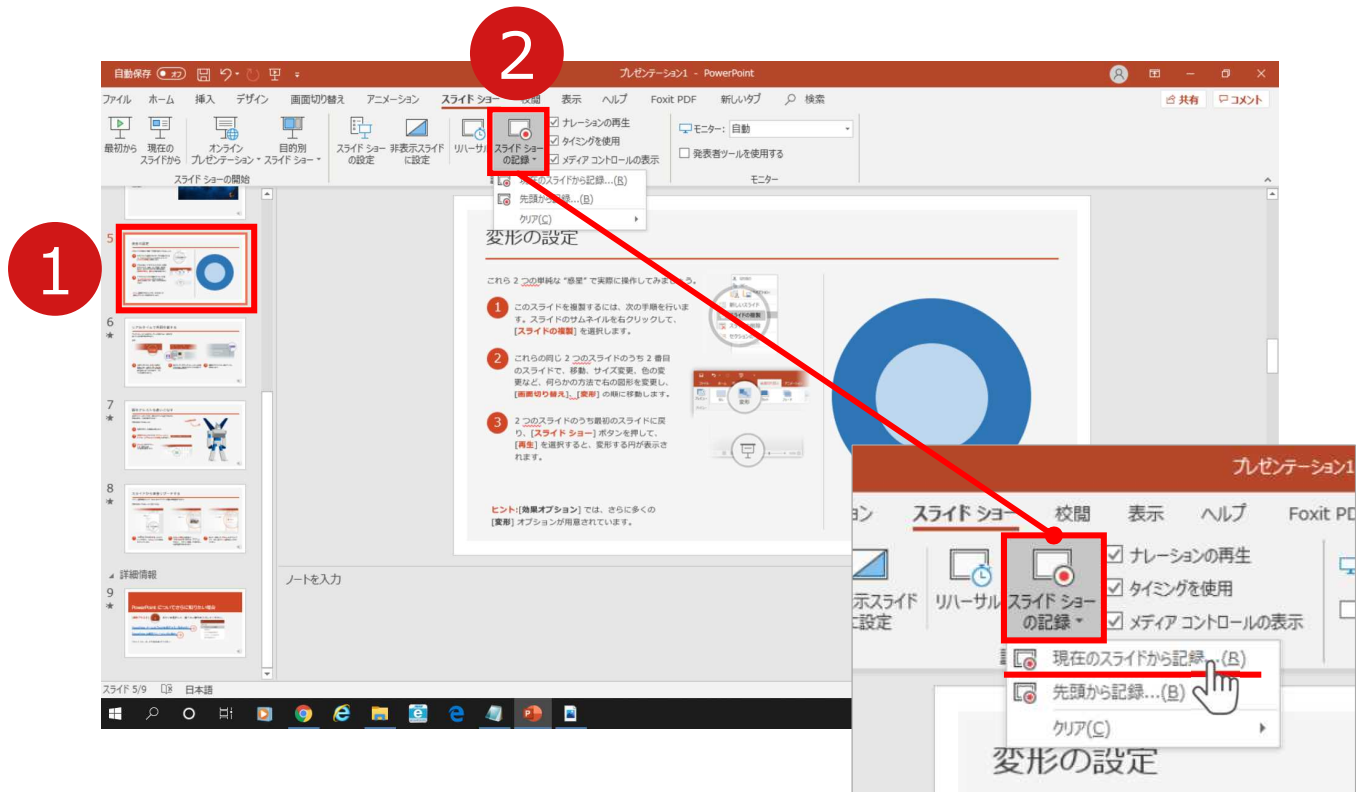


▶ ボタンでもう1枚進めると**スライド一覧**に戻ります。

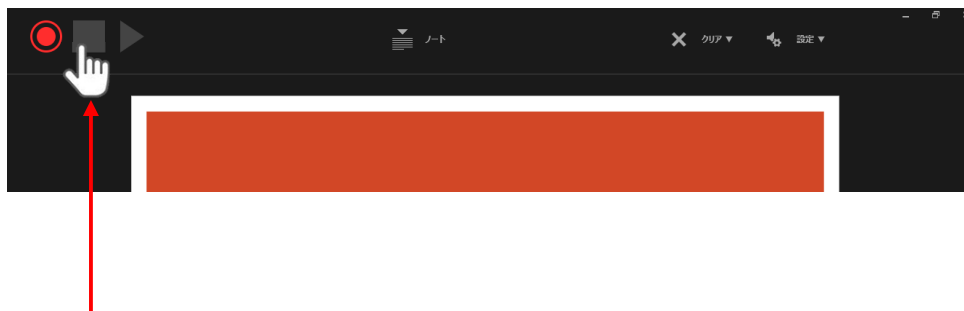


記録（修正）

修正したいスライドから記録を始めることができます。

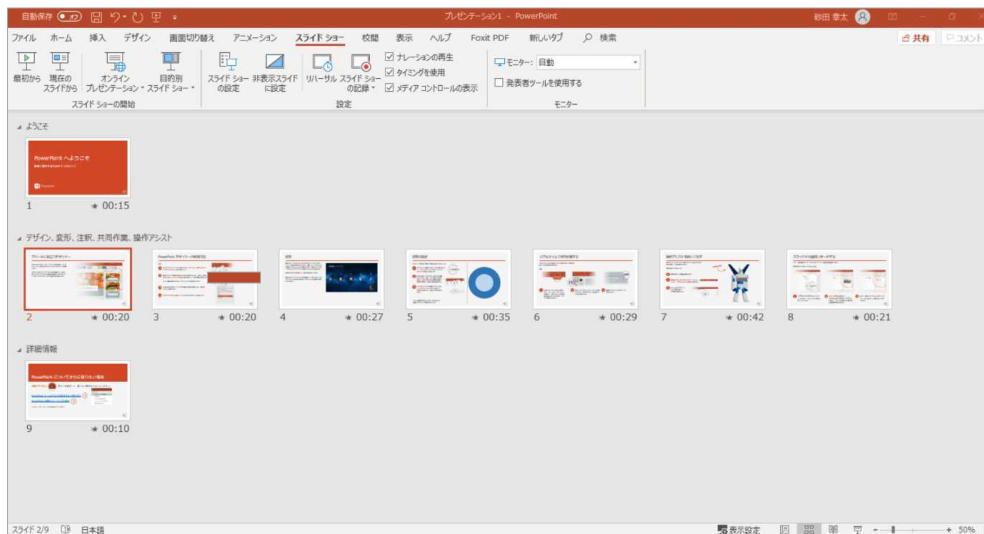


- 1 修正したいスライドを選択。
- 2 【スライドショーの記録】 → 【現在のスライドから記録】 を選択し、記録画面に進んでください。



記録を終了するには、停止ボタンを押してください。

保存



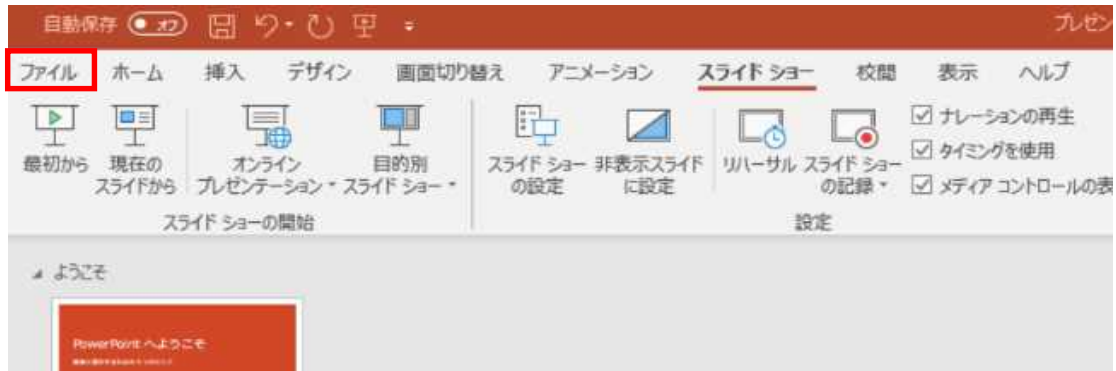
PowerPointファイルを保存してください。

ファイル名は【**演題番号_演者名**】としてください。



保存したファイル（音声付きスライド）は**スライドショー**にて、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

変換（書き出し①）



ファイルメニューの【ファイル】 → 【エクスポート】を選択、



ビデオの作成

HD (720 p)
中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下をご覧ください)。このオプションは、インクとレーザー ポインター...

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

【HD (720P)】
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】
になっている事を確認してください。
表記が違う場合は、項目横の▼で該当項目を選んでください。

【エクスポート】 → 【ビデオの作成】 を選択してください。

❗ のビデオ設定を確認。

確認後、左下にある【ビデオの作成】 ボタンをクリックしてください。

変換（書き出し②）



ファイルを任意の場所に保存します。

【ファイル名】は **【演題番号_演者名】** としてください。

【ファイルの種類】が **【MPEG4ビデオ (.mp4)】** になっていることをご確認ください。

間違いなければ **【保存】** をクリック



【保存】 をクリックするとPowerPointのウインドウ下部に作成中のバーが現れますので終了するまでお待ち下さい。



動画登録アップロード時の上限サイズが**1GB**ですので

ファイルサイズは**1GB**以下にしてください。

完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、再生ができるか等 必ずご確認ください。